2012 年 7 月 30 日
丸 紅 株 式 会 社

2012年度第1四半期連結決算（米国会計基準）

（単位：億円）

損益の状況	2012年度 第1四半期実績	2011年度 第1四半期実績	前年同期比	増減率(%)	2012年度 業績予想	進捗率(%)
売上高 (*1)	24,249	23,953	296	1%	105,000	23%
売上総利益	1,214	1,288	▲ 74	▲ 6%	5,750	21%
販売費及び一般管理費	▲ 943	▲ 888	▲ 54	－	▲ 4,000	－
貸倒引当金繰入額	▲ 3	▲ 6	2	－	▲ 50	－
営業利益 (*1)	268	394	▲ 126	▲ 32%	1,700	16%
支払利息（受取利息控除後）	▲ 48	▲ 49	1	－	▲ 250	－
受取配当金	66	73	▲ 8	－	200	－
有価証券損益	68	65	3	－		
固定資産損益	10	3	8	－	100	－
その他の損益	62	17	45	－		
持分法による投資損益	226	204	22	－	1,100	－
税引前利益	652	708	▲ 57	▲ 8%	2,850	23%
法人税等	▲ 136	▲ 207	71	－	▲ 800	－
非支配持分帰属損益前純利益	516	501	15	3%	2,050	25%
非支配持分帰属損益	8	▲ 17	25	－	▲ 50	－
当社株主に帰属する四半期純利益	524	484	40	8%	2,000	26%
収益	11,258	10,696	561	5%		
実態営業利益 (*2)	271	400	▲ 129	▲ 32%	1,750	16%
基礎収益 (*3)	515	629	▲ 114	▲ 18%	2,800	18%

(*1) 売上高及び営業利益は、日本の投資家の便宜を考慮して、日本の会計慣行に基づいて表示しております。
(*2) 実態営業利益＝売上総利益+販売費及び一般管理費
(*3) 基礎収益＝実態営業利益+支払利息（受取利息控除後）+受取配当金+持分法による投資損益

2012年度第1四半期連結決算の概要

【連結決算の概要】

○ **当四半期連結累計期間の当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比40億円(8%)増益の524億円となった。2012年度の連結純利益の業績予想2,000億円に対し、進捗率は26%となった。**

○ **連結純資産は利益の積み上げを主因に、前年度末比462億円増加の9,620億円となった。**

○ **連結ネット有利子負債は、新規投融資等により前年度末比1,784億円増加の1兆9,341億円となり、この結果、ネットDEレシオは前年度末比0.09ポイント上昇の2.01倍となった。**

【損益の状況】

①売上高 ・・・ 2兆4,249億円
LNG分野の輸入取扱増を主因として、前年同期比296億円の増収となった。円高の影響は300億円程度の減収。
主な増収セグメントは以下の通り。
エネルギー(+881億円)、輸送機(+218億円)、海外支店・現地法人(+132億円)

②売上総利益 ・・・ 1,214億円
前年同期比74億円の減益となった。下表参照。

③販売費及び一般管理費 ・・・ ▲943億円
人件費等で前年同期比54億円の増加となった。

④貸倒引当金繰入額 ・・・ ▲3億円
前年同期比2億円の改善となった。

⑤支払利息（受取利息控除後）・・・ ▲48億円
前年同期比1億円の改善となった。

⑥受取配当金 ・・・ 66億円
エネルギー案件を中心に前年同期比8億円の減少となった。

⑦有価証券損益 ・・・ 68億円
前年同期比3億円の増益となった。
・有価証券売却損益　97億円（前年同期比 +7億円）
・有価証券評価損　▲ 29億円（前年同期比 ▲4億円）

⑧固定資産損益 ・・・ 10億円
前年同期比8億円の増益となった。
・固定資産売却損益　10億円（前年同期比 +7億円）

⑨その他の損益 ・・・ 62億円
デリバティブ損益等を主因として、前年同期比45億円の増益となった。

⑩持分法による投資損益 ・・・ 226億円
チリ銅事業、豪州石炭事業の増益を主因として、前年同期比22億円の増益となった。主な内訳は以下の通り。

チリ銅事業	44億円（前年同期比 +13億円）
伊藤忠丸紅鉄鋼	29億円（前年同期比 0億円）
JELLINBAH GROUP	20億円（前年同期比 + 8億円）

資産、負債及び純資産の状況	2012年6月末	2012年3月末	前年度末比	2013年3月末 予想
連結総資産	52,901	51,299	1,602	－
（流動資産）	(27,010)	(26,439)	(571)	－
（固定資産等）	(25,891)	(24,860)	(1,031)	－
連結純資産	9,620	9,158	462	11,000程度
連結有利子負債	26,907	24,830	2,077	－
連結ネット有利子負債	19,341	17,557	1,784	20,000程度
ネットDEレシオ (*4)	2.01倍	1.92倍	+0.09ポイント	1.8倍程度

(*4) ネットDEレシオ＝連結ネット有利子負債/連結純資産

キャッシュ・フローの状況	2012年度 第1四半期 実績	2011年度 第1四半期 実績
営業活動によるCF	▲ 748	▲ 459
投資活動によるCF	▲ 732	▲ 466
フリーキャッシュ・フロー	▲ 1,481	▲ 925
財務活動によるCF	1,690	681
為替変動の影響	105	22
現金及び現金同等物の増減	315	▲ 221

主要指標の推移		2012年度 第1四半期 実績	2011年度 第1四半期 実績	変動幅 (変動率)	2012年度 前提
為替(YEN/US$)	4月－6月平均	80.20	81.74	1.54円(2%)の円高	80
	1月－3月平均	79.28	82.34	3.06円(4%)の円高	
JPY TIBOR(%)	4月－6月平均	0.336	0.340	0.004%(1%)の低下	0.4
US$ LIBOR(%)	1月－3月平均	0.514	0.308	0.206%(67%)の上昇	0.6
WTI(ﾄﾞﾙ/ﾊﾞﾚﾙ)	1月－3月平均	103	95	8ﾄﾞﾙ(9%)の上昇	95
LME銅(ﾄﾞﾙ/ﾄﾝ)	1月－3月平均	8,310	9,646	1,336ﾄﾞﾙ(14%)の下落	8,500

連結対象会社 黒字/赤字の状況	2012年度第1四半期実績			2011年度第1四半期実績			前年同期比		
		国内	海外		国内	海外		国内	海外
黒字会社数	311	110	201	325	117	208	▲ 14	▲ 7	▲ 7
黒字額	557	146	411	516	135	381	42	12	30
赤字会社数	121	29	92	107	28	79	14	1	13
赤字額	▲ 80	▲ 18	▲ 62	▲ 42	▲ 20	▲ 22	▲ 38	2	▲ 39
会社数合計	432	139	293	432	145	287	0	▲ 6	6
ネット損益	477	128	349	474	115	359	4	13	▲ 9
黒字会社数比率	72.0%	79.1%	68.6%	75.2%	80.7%	72.5%	▲ 3.2%	▲ 1.6%	▲ 3.9%

ｵﾍﾟﾚｰﾃｨﾝｸﾞ・ｾｸﾞﾒﾝﾄの状況	売上総利益			当社株主に帰属する四半期純利益			主な増減要因
	当四半期	前年同期	増減	当四半期	前年同期	増減	
食料	247	271	▲ 24	31	48	▲ 17	食糧関連事業の減益等の影響で、売上総利益、四半期純利益ともに減益。
ライフスタイル	73	69	4	12	5	7	ユニフォームの取扱量増加やタイヤ製品の増収等により、売上総利益、四半期純利益ともに増益。
紙パルプ	74	92	▲ 17	10	30	▲ 20	ムシバルプ事業でのパルプ単価下落及び原燃料コスト上昇による採算悪化、チップ関連取引の減益による売上総利益の減益に加え、持分法による投資損益の減益により、四半期純利益は減益。
化学品	64	69	▲ 5	19	21	▲ 2	中国向け液晶パネル製造装置の取扱減少等により、売上総利益、四半期純利益ともに減益。
エネルギー	151	155	▲ 4	126	125	1	石油トレーディング分野の減益等により、売上総利益は減益となったものの、デリバティブ損益の改善等により、四半期純利益は増益。
金属	58	63	▲ 5	165	88	76	軽金属の価格下落等の影響で、売上総利益は減益となったものの、持分法による投資損益の増益等により、四半期純利益は増益。
輸送機	97	101	▲ 4	43	27	16	自動車関連事業の減益により、売上総利益は減益となったものの、持分法による投資損益の増益等により、四半期純利益は増益。
電力・インフラ	68	95	▲ 27	75	69	6	海外発電所建設案件において増収・増益となったものの、海外発電事業の関連会社化の影響で、売上総利益は減益。四半期純利益は法人税負担の改善等により増益。
プラント・産業機械	59	64	▲ 5	14	16	▲ 2	繊維機械及び産業機械関連事業での取扱高減少等の影響で、売上総利益、四半期純利益ともに減益。
金融・物流・情報	96	92	3	17	17	0	情報関連事業の増収により売上総利益は増益となったものの、販売費及び一般管理費の増加、前年同期の投資有価証券売却益の反動により四半期純利益は横這い。
海外支店・現地法人	204	202	2	17	23	▲ 6	米国会社における増収により、売上総利益は増益となったものの、販売費及び一般管理費の増加等により四半期純利益は減益。
全社及び消去等	23	16	7	▲ 4	16	▲ 20	有価証券損益の悪化等により四半期純利益は悪化。
連結合計	1,214	1,288	▲ 74	524	484	40	

<本資料に含まれる予想については、本資料の発表日現在における入手可能な情報及び将来の業績に影響を与える不確実な要因に係わる仮定を前提としております。>